








メガネレンズ取扱説明書

このたびは、弊社のレンズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。安全に正しくご使用いただくために、この説明書は必ずお読みください。また、いつでも読み直せるように大切に保管してください。小さなお子様には、保護者の方が読んでわかるように説明してください。

HOYAビジョンケアグループ お客様相談室

●表示とその意味

 警告	誤った取り扱いをした時に重傷、失明など重大な結果になる可能性があることを示しています。
 注意	誤った取り扱いをした時に障害を負う可能性や物的損害の発生が想定されることを示しています。
	一般的な注意が必要なことを示しています。
 禁止	特定の行為の禁止を表します。
 指示	特定の行為の義務づけを表します。



警告

レンズ一般に関するご使用上の注意



保護具と併用

●強い衝撃や固いものとの接触は避けてください



ガラスレンズや、耐擦傷性の処理をしたプラスチックレンズでも強い衝撃があればキズがついたり、破損することもあり、破片で眼や顔に重症を負う可能性があります。サッカー、野球など強い衝撃が予想される場合は、ゴーグルなど保護具と併用してください。



禁止

●太陽や強い光を直視しないでください



カラーレンズの濃淡や紫外線カットの有無にかかわらず、太陽や強い光を直視しないでください。眼に重症を負ったり、失明に至る場合があります。

 **注意**

保護具と併用

● **特殊作業の保護機能は
持っていないので、専用
保護具と併用してください**

本製品は眼の屈折を補正するメガネレンズです。衝撃や溶接作業、レーザー光線、X線などから眼を守る機能はもっていませんので、これらの作業時には必ず専用保護具と併用してください。



禁止

● **UVカットレンズでも業務
用保護メガネとしては使用
できません**

UVカット加工は、通常使用の状態
で紫外線をカットするための加工
であり、業務用の紫外線保護メガ
ネとしては使用できません。

⚠ 注意



● 運転や操縦などはメガネに慣れてから行ってください



慣れないうちの運転や操縦は、見る位置によりぼやけて見えたり、距離感がつかめず危険です。段差のある場所での歩行も同様です。万一慣れない場合は、購入店に改めてご相談ください。



禁止

● 傷んだレンズは使用しないでください

レンズのキズ、ヒビ割れ、コートはがれなどにより見え方に異常を感じたら、直ちに使用を中止してください。乱反射で見えにくくなる場合があります。特に夜間の運転には使用しないでください。



ヒビ割れ

※レンズのキズ、ヒビ割れ、コートはがれは、修復(修理)することができません。

⚠ 注意



●プラスチックレンズを高温(55度以上)にさらさないでください

高温にさらされたり、急激な温度差により、コート膜にヒビ割れを生じることがあります。また熱によってレンズが変形し、レンズがフレームから外れたり、度数が変化し、見え方に影響を及ぼすことがあります。



- ・メガネを熱湯で洗ったり、ヘアードライヤー、ファンヒーターなどの熱風にあてないでください。
- ・メガネを熱いアイロン、ストーブ、ホットプレート、コンロ、火の付いたタバコ、炭火など高温の物に近づけないでください。
- ・炎天下の車の中や砂浜は高温になりますので、メガネを放置しないでください。
- ・サウナの中には持ち込まないでください。



注意



●保管時の注意

メガネはそのままの状態です太陽光のあたる場所に置かないでください。凸レンズの場合、その集光作用により周囲を焦がす恐れがあります。



●化粧品や化学製品などがついた場合は、すぐに水で洗い流してください

カビ取り剤、薬剤(トイレ・浴室用洗剤)、アルカリ系洗剤、酸性洗剤、化粧品、整髪料、ヘアスプレー、汗、レモンなどの果汁、その他調味料などがついた時は、すぐに水洗いをしてよく落として拭き取ってください。そのままにしておきますと、レンズにシミなどが残り、取れなくなったり、コートがはがれたりします。



●水ヤケの防止

レンズが水に濡れたときは、すぐに拭き取ってください。そのまま放置され乾いてしまうと水跡がシミとなって取れなくなったり見えにくくなったりします。



メガネの正しい取り扱い方

● 掛ける時

テンプル(つる)をきちんと開いて、顔にそわせながら両手で正面より、ゆっくり掛けてください。この時テンプルの先で眼や顔を突かないよう、ご注意ください。



● はずす時

テンプル(つる)を持って、顔にそわせながら、両手で正面よりゆっくりはずしてください。

※片手での掛けはずしやテンプル(つる)を強くひろげたりしますと、レンズに強い変形歪みを起こし、コートにヒビ割れが発生することがあります。また、レンズあるいはフレームの破損、変形、ゆるみなどの原因となりますのでご注意ください。

● 置く時

レンズ凸面を上向きにして、置いてください。

下向きにして置きますとキズやコートはがれの原因となります。



禁止



❗ ●縁なしフレーム(ツーポイントフレーム)は特に丁寧に扱ってください

ツーポイントフレームは、レンズの外周がむき出しになっていることと、レンズに穴をあけているため、レンズ縁のあるフレームと比較して、レンズが割れる可能性が高いフレームです。丁寧に取り扱いってください。

❗ ●拭く時

拭く方のレンズの外側を持って、専用のメガネ拭きで、サンドイッチをつまむ位の力でそっと拭いてください。汚れたメガネ拭きで拭いたり、汚れをこすり取るような強い拭き方をしますと、キズやコートはがれの原因になります。また、拭く方の反対側を持ったり、力を入れすぎたりしますとフレームやレンズが破損することがあります。



拭く方の
外側を持つ

◆レンズにゴミやホコリ等が付着している時

まず水洗いをして、ティッシュペーパーで軽く押し拭きをして水気を取ってから、定期的に洗濯した専用のメガネ拭きで拭いてください。

乾拭きしますと、キズやコートはがれの原因となります。

◆汚れがひどい時

中性洗剤を薄めた液で洗ってください。そのあと水洗いし、前項と同様に拭いてください。

アルカリ系、酸性の洗剤は使
用しないでください。コート
がはがれる原因となります。



◆超音波洗浄器をご使用の時

1分以内を目安に、メガネを水中で揺らしながらご使用ください。べっ甲枠などフレームの素材や形状により超音波洗浄器をご使用いただけない場合があります。

◆汚れが拭きとりやすい

撥水コート付きレンズのお手入れ

市販のクリーナーや洗剤などのご使用の際は、クリーナーなどの成分がレンズ面に残らないよう拭き取ってください。クリーナーなどの成分が残りますと、レンズ表面のすべり感が低下することがあります。そのような場合は、クリーナーなどの成分をよく洗い落とすことにより、元のすべり感が戻ります。



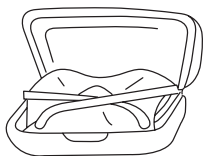
◆レンズが曇った時

温度差や湿度変化でメガネレンズは曇ります。タバコの副流煙などもレンズを曇らす原因になります。曇ったままでのご使用は大変危険ですので、直ちに使用を中止し、曇りを拭き取ってください。

◆持ち運びする時、保管する時

持ち運びする際や使用しない場合は、手入れをした上で、レンズ部を保護するようにメガネ拭きでくるむなどして、メガネケースに入れてください。

また、保管の際は、防虫剤、洗剤、化粧品、整髪料、薬品等の入った場所に保管しないでください。



レンズ、フレームの変質、変色、劣化の原因となります。

メガネは室温で保管してください。

定期点検のおすすめ

- レンズコートは非常に薄い膜です。例えキズつきにくいコートが施されていても、お取り扱いによっては、購入直後でもキズやヒビ割れが発生することがあります。
- フレーム、レンズともに経年変化によって素材が劣化したり、度数が合わなくなる場合があります。
- メガネは日常お使いいただく上で、少しずつ型くずれを起こします。変形すると装用感が悪くなったり、ズレ落ちたりすることで、レンズ本来の機能が発揮されず、見え方にも不具合が生じることがあります。その場合は、購入店にご相談ください。
- 初めてメガネを掛ける方は、見え方に慣れるまでに日数がかかることがあります。万が一慣れない場合は、購入店にご相談ください。
※購入店で定期的に点検を受けてください。
- メガネレンズを掛け替えた方は、今までの見え方と微妙な差を感じる場合があります。その場合は、慣れるまで、歩行、階段、乗り物の運転や操縦などに十分ご注意ください。万が一慣れない場合は、購入店にご相談ください。

定期点検のおすすめ

- フレームの「鼻当て」や「溝掘りフレームのナイロン糸」、「耳当ての樹脂」などは消耗品です。必要に応じて、買い換えてください。
- 上記以外にも何らかの不具合があった場合は、直ちに購入店にご相談ください。



メガネのご相談は

ご購入店または下記のHOYAビジョンケアグループ「お客様相談室」までご相談ください。

HOYA ビジョンケアグループ お客様相談室

0120-22-4080

受付 平日の午前10時から午後5時まで
(土・日・祝日及び年末年始を除く)